

北海道新聞 自治体PR・地方創生関連ご案内

「サロマ湖100kmウルトラマラソン企画」

オール道新として、マラソン運営から第30回記念紙面まで提案

サロマ湖100kmウルトラマラソンは近年、数十分で締め切りになる人気ぶりで告知もほとんどありませんでした。一方で、運営予算を見ると、削減の余地があることがわかり、北海道新聞社が「北海道マラソン」で培っているノウハウや、予算の削減へのご協力等と合わせて広告の提案を行いました。

予算削減のお手伝いやノウハウの提供は順調に進み、従来、随契だったものも一部を相見積もりとなり、予算削減に見合う弊社が紹介したメーカーも入り決定。数百万円近い削減が実現しました。その結果、第30回大会を迎えるにあたり、記念誌的なものを作りたいと思っていた事務局と本紙広告の提案が合致。予算内で30段での掲載となりました。

紙面は非常に好評で、きれいな紙面という声を多くいただきました。また、ランナーに、より広く見てもらうため、当日発行のぶんぶん号号外の裏面にも広告を再掲載し、2000枚を配布。

J-MONITORの反響調査も実施し、自由回答では好意的な意見が多数集まりました。事務局にはランナーはもちろんのこと、全道じゅうの人にこのマラソンをもっと知ってもらいたい、今まで支えてくれたボランティアの人たちのことも知ってもらいたいとの思いもあったため、調査結果を見るとその思いがきちんと伝わっていたことがわかり、喜んでいただきました。

(本社営業局 沼田・北見支社営業部 平野)

(2015年6月27日 朝刊 全道版 全30段)

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2017.10)

\* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！ (http://adv.hokkaido-np.co.jp/)